



学校便り No. 8

のびのび七浦っ子

令和7年7月11日
鹿島市立七浦小学校
文責 校長 片渕千佳

学校教育目標 一人一人の個性を磨き、しなやかにたくましく生きる子供の育成

水泳学習 がんばっています

6月27日より水泳学習が始まりました。毎回、水泳道具の準備やチェックカードの記入・提出にご協力をいただきありがとうございます。今年は鹿島市B & G海洋センターのプールを利用させていただき、夏休み前までの水曜日と金曜日の週2回、計6回の水泳学習を予定しています。毎日厳しい暑さですが、B & Gの屋根付きの快適な環境で水泳学習ができています。また、B & Gや市スポーツ協会のご理解とご協力の下、充実した水泳学習が実施できています。

どの学年もこれまでに5回実施していますが、回を重ねるごとにぐんぐん上達しています。低学年は遊びやゲームの要素を取り入れながら水慣れに取り組んでいます。徐々に水に慣れ、水の中で自由に動き回ったり、水にもぐったり浮いたりできるようになっています。中学年になると「浮いて進む運動」「もぐる・浮く運動」に取り組むことで、水慣れから泳ぎの基礎へと移行していきませんが、クロールなどの手足の動きの「こつ」をつかみ、上手に泳げるようになっていきます。高学年はクロールや平泳ぎなどの泳法を身に付け、続けて長く泳ぐことや記録に挑戦することを目標にしています。バディやグループで教え合ったり励まし合ったりしながら、様々な泳法を習得したり泳ぐ距離をどんどん伸ばしたりと、目覚ましい上達ぶりが伺えます。子供たちの吸収力のすばらしさ、上達の早さに驚いています。

泳法や泳力を身に付けることはもちろんですが、水難事故から身を守ること、体力向上や健康増進等につなげることも水泳学習の大きな目的です。残すところあと1回となりましたが最後まで充実した水泳学習ができるようご協力をお願いいたします。

1・2年生↓



3・4年生↓



5・6年生↓



地子連 ドッジビー・ドッジボール大会(6/28)

6月28日は地子連のドッジビー・ドッジボール大会が七浦小体育館で行われました。1～4年生はドッジボール、5・6年生はドッジビーで対戦しました。どちらも白熱した試合が繰り広げられ、体育館は子供たちの熱気でいつも以上に暑く感じました。地区対抗ということで学級や学年グループでの活動とはまたひと味違った交流ができたのではないのでしょうか。ご準備とお世話をいただいたPTAの役員の皆様、大変ご苦勞様でした。保護者のみなさんも暑い中の応援をありがとうございました。



5・6年生「劇団かわせみ座」ワークショップ(6/30)

文化庁の学校巡回公演事業として10月に「劇団かわせみ座」の公演を予定しています。6月30日はその公演に向けて5・6年生を対象としたワークショップが行われました。この公演では5・6年生も参加・登場する場面があるとのことで、まずは劇に登場する天狗のお面作りを行いました。お面作りの後はいよいよ劇の練習です。4つのグループに分かれ、劇団の方のご指導の下、せりふや動きを練習しました。いったいどんな劇になるのでしょうか。10月の本公演が楽しみです。



樹木の剪定・除草作業(7/6)

7月6日、七浦地区区長会、七浦学校同窓会、PTA環境委員会の方々にご協力いただき、学校敷地内の樹木剪定及び除草作業をしていただきました。本校は敷地面積が広く樹木の数も多いため維持管理が大変です。今回、老木の伐採や生い茂った樹木等の剪定をしていただき大変助かりました。お陰様で敷地内がすっきりと整いました。大変暑い中での作業、本当にありがとうございました。



平和について考えました「平和集会」(7/8)



7月8日、平和集会を行いました。今回は暑さ対策のためリモートによる集会としました。6年生は5月の長崎への修学旅行で学んだことをグループごとに発表しました。4つのグループがそれぞれ「戦争が起きた理由」、「原爆の恐ろしさ」、「平和の大切さ」、「城山小・山里小学校」という異なるテーマで発表してくれました。学んだことをもとに丁寧にまとめ、それを全校児童に向け、自分たちの言葉で発信していたところがすばらしかったです。あらためて戦争や平和について考える機会をもつことの大切さを感じました。